

令和7年度指定管理運営業務評価票（案）

資料2

施設名称：大阪府立労働センター	指定管理者：共同事業体エル・プロジェクト	指定期間：令和6年4月1日～令和11年3月31日	所管課：商工労働部雇用推進室労働環境課
-----------------	----------------------	--------------------------	---------------------

	評価項目	評価基準（内容）	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		評価委員会の指摘・提言
			評価 S～C	評価 S～C			
I 提案の 履行状況 に関する 項目	(1) 施設の設置目的 及び管理運営方針	<p>労働組合の健全な発展並びに労働者の教養の向上及び福祉の増進に資する集会、催物等の場を提供するという施設の目的に沿った運営がなされているか</p> <p>①事業計画に沿った取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公平・平等な施設運営 ・利用の増加を図る取組み ・サービスの向上を図るための取組み ・施設管理業務を実施する具体的な取組み ・施設改修工事 ・府の施策・社会貢献等への取組み <p>②社会貢献活動、地域との関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献血活動への協力 ・募金・義援金活動の実施 ・地域が実施するコンサートへの協力 ・エル・おおさか周辺の清掃活動の実施 ・利用料金の一部負担 	<p>①事業計画に沿った取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公平・平等な施設運営【実施】 抽選方法をより公平にするため、来場形式を取りやめWebフォームによる抽選とした ・利用の増加を図る取組み【実施】 今年度は営業活動に注力しており1.労働組合、2.業界団体、3.学会等、4.近隣企業等の4つのターゲットに対し営業活動を行っている ・サービスの向上を図るための取組み【実施】 駐車場をゲートレスにし、入出庫時の混雑を緩和したキャッシュレス決済を導入し、利便性を向上させた ・施設管理業務を実施する具体的な取組み【実施】 ・施設改修工事【実施】 (工事費用総額：約15,000千円) 6階のトイレ配管の一部取替 利用者の快適性・安全性に配慮し、老朽化したトイレ便座の交換を実施 本館2回水漏れ部分のトイレ配管を一部交換(11月) 南館7階、10階のエアコン工事(予定) ・府の施策・社会貢献等への取組み【実施】 万博「共創チャレンジ」の枠組みに登録、正面玄関への柱巻き広告を実施した <p>②社会貢献活動、地域との関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献血活動への協力【実施】 3月にて調整中 ・募金・義援金活動の実施【実施】 ・地域が実施するコンサートへの協力【実施】 ・エル・おおさか周辺の清掃活動の実施【実施】 毎月第3金曜日に実施 ・利用料金の一部負担【実施】 	A	<p>施設の管理運営では、ハード・ソフトの両面で、設置目的・管理運営方針に沿って、事業計画に掲げた取組が実施された。なお、目的利用率が昨年度より減少していることから、今後その改善に取組んでいただきたい。</p>	A	

		利用料金の20%を負担(24件)				
		事業計画に基づき上記の提案項目について着実に実施、または継続実施に向けた準備を行った。				
(2) 平等な利用を図るための具体的な手法・効果	<p>公の施設であることを踏まえ、公平・平等利用が図られているか</p> <p>①平等利用を確保するための基本方針に沿った取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設別・目的別に応じた利用受付開始日 公平な利用申込み方法 新・予約システムの導入(Webを活用した予約システム) 施設の空室情報をリアルタイム提供 利用申込みに偽りがあることがわかれば是正させる 平等利用を担保するスタッフ研修の実施 個人情報の取り扱いについての取組み <p>②高齢者・障がい者等に対する利用援助</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページを音声読み上げソフトで対応 大阪聴力障害者協会との連携 手話通訳者の紹介等 筆談ボードの利用 5台の車いすの常置と点検の実施 障がい者支援事業所への夜間利用時の20%援助 スタッフ全員の「サービス介助基礎検定」資格取得 「みんなのトイレ」(様々な利用者に配慮したトイレ)の適正案内・周知 高齢者・障がい者等対応研修 	<p>①平等利用を確保するための基本方針に沿った取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設別・目的別に応じた利用受付開始日【実施】 会議室、大ホール、プチ・エルの受付開始日 ○目的利用:12か月前 ○目的外利用:10か月前 <ul style="list-style-type: none"> 公平な利用申込み方法【実施】 Webフォームを活用した申込、抽選会を継続実施 <ul style="list-style-type: none"> 新・予約システムの導入(Webを活用した予約システム)【実施】 R7年11月改修に着手、R8年10月運用開始予定 <ul style="list-style-type: none"> 施設の空室情報をリアルタイム提供【実施】 利用申込みに偽りがあることがわかれば是正させる【実施】 平等利用を担保するスタッフ研修の実施【実施】 人権研修、マナー研修、管理者のメンタルヘルス研修を実施(11月19日) 個人情報の取り扱いについての取組み【実施】 個人情報保護研修を実施(10月28日) <p>②高齢者・障がい者等に対する利用援助</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページを音声読み上げソフトで対応【実施】 大阪聴力障害者協会との連携 手話通訳者の紹介等【実施】 筆談ボードの利用【実施】 5台の車いすの常置と点検の実施【実施】 障がい者支援事業所への夜間利用時の20%援助【実施】 スタッフ全員の「サービス介助基礎検定」資格取得【実施】 「みんなのトイレ」(様々な利用者に配慮したトイレ)の適正案内・周知【実施】 高齢者・障がい者等対応研修【実施】 	B	<p>平等利用確保及び高齢者・障がい者等に対する利用援助のための取組は、計画どおり実施された。</p> <p>一方で、個人情報の流出事案が発生しており、当該事案を重く受けとめ、個人情報の適正な取り扱いをより一層徹底していただきたい。(府から個別指導あり)</p>	B	
(3) 利用者の増加を図るための具体的な手法・効果	<p>目標達成に向けた戦略的な取組みが適切に実施されているか</p> <p>①施設の広報や認知度向上、利用者増加に向けて実施した具体策</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営戦略会議の開催 	<p>①施設の広報や認知度向上、利用者増加に向けて実施した具体策</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営戦略会議の開催【実施】 	B	<p>営業活動により利用料金収入が目標を達成する見込みであることや、利用者増加に向けた取組</p>	【B】	

- ・利用奨励制度の新設
- ・労働団体、業界団体、教育機関、近隣団体等への利用促進の働きかけ
- ・利用を見込める企業・団体・学校へのリーフレット送付
- ・駐車場の利用促進
- ・新規利用者の開拓と利用者の確保
- ・夜間時間帯の利用向上の取組み
- ・近隣自治体が利用する際の利用料金負担
- ・「エルちゃん」を活用した販促グッズの作成
- ・WEB 会議用備品の貸出、 LAN 回線の提供
- ・エル・おおさかのロゴを使用した広報・PR
- ・リスティング広告（Google 広告等）を使用した広報・PR
- ・ホームページ掲載情報の更新
- ・「エルちゃん☆通信」による広報
- ・コングレが運営する施設へのチラシ配下
- ・メールマガジン・Facebook の活用
- ・会議ドットコムへの掲載
- ・YouTuber 等と連携したプチ・エルの広報
- ・大ホール利用者のための催しカレンダーを活用した広報

②利用料金収入の増加

- ・公募提案時の利用料金収入目標値（246,690 千円）
+10,000 千円以上 → 評価S
- ・公募提案時の利用料金収入目標値（246,690 千円）以上
→ 評価A
- ・利用料金収入目標値（245,000 千円）以上
→ 評価B
- ・利用料金収入目標値（245,000 千円）未満
→ 評価C

③ホームページのアクセス数

	R5(参考)	R6	R7	R8	R9	R10
目標	-	800,000	880,000			
実績	793,742	761,075				

④SNS 登録者数

		R5(参考)	R6	R7	R8	R9	R10
目標	総数	-	900	1,800			
	LINE	-	-	900			
	Facebook	-	900	900			
実績	総数	850	870				
	LINE	-	-				
	Facebook	850	870				

営業活動の成果と課題を明確にし、今後の方向性や毎月の目標を設定（毎月第二金曜日実施）

・利用奨励制度の新設【実施】
利用実績なし

・労働団体、業界団体、教育機関、近隣団体等への利用促進の働きかけ【実施】

労働組合 ⇨ 目標額：1,000 千円
実績：304 千円（30.4%）

業界団体 ⇨ 目標額：2,400 千円
実績：1,275 千円（53.1%）

学会・教育機関等 ⇨ 目標額：5,000 千円
実績：3,008 千円（60.2%）

その他 ⇨ 目標額：2,000 千円
実績：1,232 千円（61.6%）

・利用を見込める企業・団体・学校へのリーフレット送付【実施】

府内の社員 100 名以上の企業を対象に送付：1,500 件

・駐車場の利用促進【実施】
民間事業者と提携し、ゲートレス化・キャッシュレス化の導入など、利便性・利用率の向上を図った（9 月から）

・新規利用者の開拓と利用者の確保【実施】
利用の増加を図る取り組みに記載

・夜間時間帯の利用向上の取組み【実施】
夜間利用者のメンバーズカード実施
実績 3 件 22,320 円

・近隣自治会が利用する際の利用料金負担【実施】
実績 18 件 34,696 円

・「エルちゃん」を活用した販促グッズの作成【実施】
カレンダーを作成

・WEB 会議用備品の貸出、LAN 回線の提供【実施】
・エル・おおさかのロゴを使用した広報・PR【実施】
▶ 卓上カレンダーの作成・配布

が概ね実施された。一方で、HP のアクセス数や SNS の登録数は目標を達成できていないため、効果的な広報活動を展開し、利用者の増加につなげていただきたい。

⑤公の施設利用率

	年度	R5(参考)	R6	R7	R8	R9	R10
目標	会議室	47%	50%	48%・52%			
	大ホール	46%	40%	40%※2			
実績	会議室	48.8%	45.4%				
	大ホール	36.6%※1	40.1%				

【会議室利用率評価】

- ・52%以上 →評価 A
- ・48%以上 52%未満 →評価 B
- ・48%未満 →評価 C

(※1)R5. 11月～R6. 1月の大ホール閉鎖期間除く

(※2)R7. 5月～R8. 1月の大ホール閉鎖期間除く

近隣企業・団体への訪問配布：100 団体
 来館利用団体への配布：900 団体
 過去に利用実績がある団体への配布：200 団体
 ※卓上にカレンダーの配布時に過去利用者への個別ヒアリングを実施予定

・リスティング広告（Google 広告等）を使用した広報・PR【未実施】

リスティング広告による申込件数が少なかったため、より効果のある広報手段にシフト（会議室ドットコムへの掲載・大阪メトロつり革広告）

- ・ホームページ掲載情報の更新【実施】
- ・「エルちゃん☆通信」による広報【実施】
- ・コングレが運営する施設へのチラシ配下【実施】
 施設：京都府立文化芸術会館、京都府立府民ホール
 イベント：Japan MICE EXPO 2025（11月予定）

- ・メールマガジン・Facebook の活用【実施】
- ・会議ドットコムへの掲載【実施】
- ・YouTuber 等と連携したプチ・エルの広報【未実施】
- ・大ホール利用者のための催しカレンダーを活用した

広報【実施】

R8年2月実施予定

②利用料金収入の増加

単位：千円

	R7（11月末）	R7（見込）
目標	-	246,690 (A 評価)
実績	173,589	255,000

・公募提案時の利用料金収入目標値（246,690 千円）
 11 月末時点の年間利用料金収入見込 255,000 千円
 +10,000 千円以上 → 評価 S

・公募提案時の利用料金収入目標値（246,690 千円）以上
 → 評価 A

・利用料金収入目標値（245,000 千円）以上
 → 評価 B

・利用料金収入目標値（245,000 千円）未満
 → 評価 C

③ホームページのアクセス数

単位：件

	令和7年度 (11月末)	令和7年度 (見込)
目標	—	880,000
実績	419,205	628,807*

④SNS 登録者数

		令和7年度 (11月末)	令和7年度 (見込)
目標	総数	1,800	1,800
	LINE	900	900
	Facebook	900	900
実績	総数	865	1,170
	LINE	実施前	300
	Facebook	865	870

⑤公の施設利用率

		令和6年度	令和7年度 (11月末)
目標	会議室	50%	52% (A評価)
	エル・シアター	40%	40% (A評価)
実績	会議室	45.4%	47.4%
	エル・シアター	40.1%	40.2% ^{※1}

【会議室利用率評価】

- ・52%以上 →評価 A
- ・48%以上 52%未満 →評価 B
- ・48%未満 →評価 C

(※1) R5. 11月～R6. 1月の大ホール閉鎖期間除く

(※2) R7. 5月～R8. 1月の大ホール閉鎖期間除く

(4) サービスの向上を図るための具体的手法・効果

利用者サービスの向上を図るための取組みが適切に実施されているか

- ①指定管理者から提案されたサービス向上策の取組状況
- ・会議室、プチ・エル、大ホール利用の際の準備後片付けの時間提供
 - ・Google マップの活用による利用者サービスの実施
 - ・勤労者の知識向上やスキルアップ等を図るための事業
 - ・外部評価委員会の設置（再掲）
 - ・「エル・プロジェクト」内の委員会等の設置
 - ・月極めコインロッカーの増設

①指定管理者から提案されたサービス向上策の取組状況

- ・会議室、プチ・エル、大ホール利用の際の準備後片付けの時間提供【実施】
- ・Google マップの活用による利用者サービスの実施【実施】
- ・勤労者の知識向上やスキルアップ等を図るための事業【実施】
大阪労働大学講座
労働法特別講座

B

今年度当初は収支状況が厳しいと見込まれたことから、一部自主事業を中断し、当該事業の見直しや新たな取組を検討する予定であったが、未だ明らかでない。中断事業は、収益性が高い事業へと再構築を図るなどし、今年度の収支状況等を踏まえて、具体的な内容を早急に検討し、利用者サービスの向上を図

【C】

	<ul style="list-style-type: none"> ・館内巡回および定期点検の実施 ・利用者ニーズの把握 ・机・椅子等の備品の計画的な更新 ・令和8年度からの新たな取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価委員会の設置【実施】 指定管理者が独自に実施（令和7年10月10日） ・「エル・プロジェクト」内の委員会等の設置【実施】 ・月極めコインロッカーの増設【実施】 1月実施予定 ・館内巡回および定期点検の実施【実施】 ・利用者ニーズの把握【実施】 ・机・椅子等の備品の計画的な更新【実施】 3月実施予定 ・令和8年度からの新たな取組【実施】 大阪労働協会人材開発部と連携した広報イベントの開催（検討中） 		<p>らりたい。</p>		
(5) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	<p>施設管理、安全管理は適切に行われているか。 維持管理は効率的に行われているか</p> <p>①効果的・効率的な修繕計画の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕計画の立案・作成・時点修正 <p>②安全で安心して快適に利用できる施設の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪ビル群管理センターによる 24 時間 365 日バックアップ ・災害時・緊急時に備えた取組み <p>③定期点検の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビル管法、建築基準法等の法定点検の実施 <p>④業務における適正手続きの遵守（再委託、運営委員会等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同事業体構成での運営委員会の開催 ・個人情報適正管理委員会の開催 ・事業進捗・検証委員会の開催 ・再委託は大阪府の承認を得て実施 	<p>①効果的・効率的な修繕計画の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕計画の立案・作成・時点修正【実施】 (工事費用総額：約 15,000 千円) 6階のトイレ配管の一部取替 利用者の快適性・安全性に配慮し、老朽化したトイレ便座の交換を実施 本館2回水漏れ部分のトイレ配管を一部交換（11月） 南館7階、10階のエアコン工事（予定） <p>②安全で安心して快適に利用できる施設の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪ビル群管理センターによる 24 時間 365 日バックアップ【実施】 ・災害時・緊急時に備えた取組み【実施】 <p>③定期点検の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビル管法、建築基準法等の法定点検の実施【実施】 <p>④業務における適正手続きの遵守（再委託、運営委員会等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同事業体構成での運営委員会の開催【実施】 ・個人情報適正管理委員会の開催【実施】 ・事業進捗・検証委員会の開催【実施】 ・再委託は大阪府の承認を得て実施【実施】 	A	<p>修繕計画に加え、緊急の補修工事を実施するとともに、法定点検も含めた予防保全に努め、適切に施設管理、安全管理が行われた。</p>	A	
(6) 府施策との整合	<p>府が実施する事業等への協力の取組みが適切に実施されているか</p> <p>①障がい者雇用率達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標 2.5% <p>②知的障がい者就労に対する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務での就労 <p>③府民、NPO との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天神祭ごみゼロ運動への協力 	<p>①障がい者雇用率達成状況【達成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標 2.5% 大阪労働協会 3.59% 大林ファシリティーズ 2.79% コングレ 2.61% <p>②知的障がい者就労に対する取組み</p>	A	<p>昨年度と同様、府施策をはじめ公共・公益的な取組に関係団体と取組んでいる。</p>	A	

		<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育の実施 ・エコキャップ運動への参画 ・ホームレスの自立支援としてのシェアバイク増設 <p>④環境問題への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量の削減 ・「関西エコオフィス宣言」事業者としての取組み実施 ・照明の LED 化 ・雨天時のしずく落とし装置の設置（傘袋の非設置） ・ごみ減量化の継続実施 <p>⑤府の取組みへの協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万博共創チャレンジ 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務での就労【実施】 <p>継続して2名就労</p> <p>③府民、NPOとの協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天神祭ごみゼロ運動への協力【実施】 ・一時保育の実施【実施】 <p>受け入れ態勢はあるが実績なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコキャップ運動への参画【実施】 ・ホームレスの自立支援としてのシェアバイク増設【実施】 <p>6台から8台に増設（6月）</p> <p>④環境問題への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量の削減【実施】 <p>電気 △4.3% ガス △2.1% 水道 △1.1%削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「関西エコオフィス宣言」事業者としての取組み実施【実施】 ・照明の LED 化【未実施】 ・雨天時のしずく落とし装置の設置（傘袋の非設置）【実施】 ・ごみ減量化の継続実施【実施】 <p>⑤府の取組みへの協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万博共創チャレンジ【実施】 <p>取組みに登録、正面玄関柱巻きの広告や館内のチラシ、ポスター設置など積極的な広報を実施</p>				
<p>Ⅱさらなるサービスの向上に関する事項</p>	<p>(1) 利用者満足度調査等</p>	<p>アンケート等による利用者の意見の把握、調査結果のフィードバックが適切になされているか</p> <p>①利用者の満足度を分析するために十分なサンプル数の確保及び回収率の向上 (400 サンプル以上もしくは調査期間2ヶ月以上)</p> <p>②アンケート結果の次年度以降の運営へ反映</p> <p>③再利用の意向の割合 <初回利用の方></p>	<p>①利用者の満足度を分析するために十分なサンプル数の確保及び回収率の向上【実施】 (400 サンプル以上もしくは調査期間2ヶ月以上) 実績 404 サンプル (8月12日～10月21日実施) 回答数：404件 回収率：20.4% (404件/1985件) ※昨年度 19.0%</p> <p>②アンケート結果の次年度以降の運営へ反映</p> <p>③再利用の意向の割合 <初回利用の方></p>	<p>A</p>	<p>再利用の意向は、「初めて利用」と「年2回以上」とともに目標を達成している。アンケートの回収率は、2割程度と依然低い ため、次回実施時に改善していただきたい。</p>	<p>A</p>	

基盤に関する項目		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>年度</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">目標</td> <td>会議室</td> <td>80%</td> <td>85%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>80%</td> <td>85%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績</td> <td>会議室</td> <td>80.9%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>< 2回目以上の利用の方 ></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>年度</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">目標</td> <td>会議室</td> <td>95%</td> <td>95%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>95%</td> <td>95%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績</td> <td>会議室</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>④利用者満足度調査以外の日常寄せられる要望・苦情等意見の集約及びその対応状況</p>		年度	R6	R7	R8	R9	R10	目標	会議室	80%	85%				大ホール	80%	85%				実績	会議室	80.9%					大ホール	100%						年度	R6	R7	R8	R9	R10	目標	会議室	95%	95%				大ホール	95%	95%				実績	会議室	100%					大ホール	100%					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>R7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">目標</td> <td>会議室</td> <td>85.0%</td> </tr> <tr> <td>エル・シアター</td> <td>85.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績</td> <td>会議室</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>エル・シアター</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>< 2回目以上の利用の方 ></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>R7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">目標</td> <td>会議室</td> <td>95.0%</td> </tr> <tr> <td>エル・シアター</td> <td>95.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績</td> <td>会議室</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>エル・シアター</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>④利用者満足度調査以外の日常寄せられる要望・苦情等意見の集約及びその対応状況</p>			R7	目標	会議室	85.0%	エル・シアター	85.0%	実績	会議室	100%	エル・シアター	100%			R7	目標	会議室	95.0%	エル・シアター	95.0%	実績	会議室	100%	エル・シアター	100%				
		年度	R6	R7	R8	R9	R10																																																																																												
	目標	会議室	80%	85%																																																																																															
大ホール		80%	85%																																																																																																
実績	会議室	80.9%																																																																																																	
	大ホール	100%																																																																																																	
	年度	R6	R7	R8	R9	R10																																																																																													
目標	会議室	95%	95%																																																																																																
	大ホール	95%	95%																																																																																																
実績	会議室	100%																																																																																																	
	大ホール	100%																																																																																																	
		R7																																																																																																	
目標	会議室	85.0%																																																																																																	
	エル・シアター	85.0%																																																																																																	
実績	会議室	100%																																																																																																	
	エル・シアター	100%																																																																																																	
		R7																																																																																																	
目標	会議室	95.0%																																																																																																	
	エル・シアター	95.0%																																																																																																	
実績	会議室	100%																																																																																																	
	エル・シアター	100%																																																																																																	
	(2) その他創意工夫	<p>その他指定管理者によるサービス向上につながる取組み、創意工夫がなされているか(特に、サービス向上のための昨年度以前になかった新たな取組みがなされているか)</p> <p>①創意工夫の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LINE 公式アカウントの導入 ・障がい者の方がいきいき働くことができるスペースの提供 ・「みんなのトイレ」(様々な利用者に配慮したトイレ)の適正案内・周知(再掲) ・YouTube の活用(再掲) ・大ホール利用者のための催しカレンダーを活用した広報(再掲) ・ホームレスの自立支援としてのシェアバイク増設(再掲) ・照明LED化(再掲) 	<p>①創意工夫の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LINE 公式アカウントの導入【実施】 ・障がい者の方がいきいき働くことができるスペースの提供【実施】 ・「みんなのトイレ」(様々な利用者に配慮したトイレ)の適正案内・周知(再掲)【実施】 ・YouTube の活用(再掲)【未実施】 ・大ホール利用者のための催しカレンダーを活用した広報(再掲)【実施】 R8年2月実施予定 ・ホームレスの自立支援としてのシェアバイク増設(再掲)【実施】 ・照明LED化(再掲)【未実施】 	B	<p>昨年度と同様の取組が展開されており、一部が未実施であった。今後、創意工夫された新たな取組みを提案し、実施していただきたい。</p>	B																																																																																													
	(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	<p>事業収支計画の達成に向けた戦略的な取組みが適切に実施されているか</p> <p>① 収入の確保及び実績(適正な経費の執行を含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>年度</th> <th>R5(参考)</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">収入</td> <td>目標</td> <td>308,869</td> <td>303,405</td> <td>304,908</td> <td>191,716※</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>310,553</td> <td>290,139</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">支出</td> <td>目標</td> <td>296,416</td> <td>282,865</td> <td>278,131</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>276,445</td> <td>263,333</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>納付金</td> <td>26,530</td> <td>32,260</td> <td>33,456</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">収益</td> <td>目標</td> <td>12,453</td> <td>-11,720</td> <td>-6,679</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>7,578</td> <td>-5,454</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※R7年度末時点のR8年度予約状況における利用料金収入見込み(算出方法)</p>		年度	R5(参考)	R6	R7	R8	収入	目標	308,869	303,405	304,908	191,716※	実績	310,553	290,139			支出	目標	296,416	282,865	278,131		実績	276,445	263,333			納付金	26,530	32,260	33,456		収益	目標	12,453	-11,720	-6,679		実績	7,578	-5,454			<p>事業収支計画の達成に向けた戦略的な取組みが適切に実施されているか</p> <p>収入の確保及び実績(適正な経費の執行を含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>令和5年度(参考)</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度(11月末)</th> <th>令和7年度(見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">収入</td> <td>目標</td> <td>308,869</td> <td>303,405</td> <td colspan="2">304,908</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>310,553</td> <td>290,139</td> <td>237,073</td> <td>303,732</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">支出</td> <td>目標</td> <td>296,416</td> <td>282,865</td> <td colspan="2">278,131</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>276,445</td> <td>263,333</td> <td>177,306</td> <td>266,614</td> </tr> <tr> <td>納付金</td> <td>26,530</td> <td>32,260</td> <td colspan="2">33,456</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">収益</td> <td>目標</td> <td>▲12,453</td> <td>▲11,720</td> <td colspan="2">▲6,679</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>7,578</td> <td>▲5,454</td> <td>26,311</td> <td>3,662</td> </tr> </tbody> </table>			令和5年度(参考)	令和6年度	令和7年度(11月末)	令和7年度(見込み)	収入	目標	308,869	303,405	304,908		実績	310,553	290,139	237,073	303,732	支出	目標	296,416	282,865	278,131		実績	276,445	263,333	177,306	266,614	納付金	26,530	32,260	33,456		収益	目標	▲12,453	▲11,720	▲6,679		実績	7,578	▲5,454	26,311	3,662	B	<p>営業活動の成果や、支出の効率化など、全体の収益では目標を達成する見込みである。令和8年度の利用料金収入見込みについても目標には達していない。今後一層の収支改善に取り組またい。</p>	【B】					
	年度	R5(参考)	R6	R7	R8																																																																																														
収入	目標	308,869	303,405	304,908	191,716※																																																																																														
	実績	310,553	290,139																																																																																																
支出	目標	296,416	282,865	278,131																																																																																															
	実績	276,445	263,333																																																																																																
	納付金	26,530	32,260	33,456																																																																																															
収益	目標	12,453	-11,720	-6,679																																																																																															
	実績	7,578	-5,454																																																																																																
		令和5年度(参考)	令和6年度	令和7年度(11月末)	令和7年度(見込み)																																																																																														
収入	目標	308,869	303,405	304,908																																																																																															
	実績	310,553	290,139	237,073	303,732																																																																																														
支出	目標	296,416	282,865	278,131																																																																																															
	実績	276,445	263,333	177,306	266,614																																																																																														
	納付金	26,530	32,260	33,456																																																																																															
収益	目標	▲12,453	▲11,720	▲6,679																																																																																															
	実績	7,578	▲5,454	26,311	3,662																																																																																														

	R8 利用料金収入見込み×0.7(70%)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予約状況による 利用料金収入</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>191,716</td> <td>273,880千円(令和8年度利用料金収入目標)×70% 【目標設定の考え方】 過去の実績では、年度当初における、当該年度の予約状況が 全体(通年)の7割程度を占めていることによる</td> </tr> <tr> <td>推計値</td> <td>175,962</td> <td>令和8年4月～9月までの予約状況による利用料金収入見込み から、今年度残り期間の上昇率をかけた推計したものの</td> </tr> <tr> <td>令和8年4月～9月 までの予約状況による 利用料金収入見込み</td> <td>55,334</td> <td>うち営業活動による予約獲得約7,848千円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	予約状況による 利用料金収入	備考	目標	191,716	273,880千円(令和8年度利用料金収入目標)×70% 【目標設定の考え方】 過去の実績では、年度当初における、当該年度の予約状況が 全体(通年)の7割程度を占めていることによる	推計値	175,962	令和8年4月～9月までの予約状況による利用料金収入見込み から、今年度残り期間の上昇率をかけた推計したものの	令和8年4月～9月 までの予約状況による 利用料金収入見込み	55,334	うち営業活動による予約獲得約7,848千円				
項目	予約状況による 利用料金収入	備考																
目標	191,716	273,880千円(令和8年度利用料金収入目標)×70% 【目標設定の考え方】 過去の実績では、年度当初における、当該年度の予約状況が 全体(通年)の7割程度を占めていることによる																
推計値	175,962	令和8年4月～9月までの予約状況による利用料金収入見込み から、今年度残り期間の上昇率をかけた推計したものの																
令和8年4月～9月 までの予約状況による 利用料金収入見込み	55,334	うち営業活動による予約獲得約7,848千円																
(2) 安定的な運営が 可能となる人的能 力	<p>安定的な運営が可能となる人的能力を有しているか</p> <p>①適切な人員配置 (現在の受付人数) 平日2.5人/1日、土日祝1人/1日 指定期間内に平日2人、土日祝0人をめざす</p> <p>②配置従事者への管理監督体制・責任体制・適切な労働環境・安全 衛生管理</p>	<p>①適切な人員配置【実施】 平日2人、土日祝0人体制(令和7年11月末時点)</p> <p>配置従事者への管理監督体制・責任体制・適切な労働 環境・安全衛生管理</p>	A	計画に定められた体制で、施 設の管理運営がなされている。	A													
(3) 安定的な運営が 可能となる財政的 基盤	<p>施設管理運営者として、適切な財務状況が確保されているか</p> <p>①法人の収益性(損益計算書)や安全性(貸借対照表)等を踏まえ、 財務状況が健全であり、指定管理業務の安定的遂行に支障がな いか</p>	<p>①法人の収益性(損益計算書)や安全性(貸借対照表)等 を踏まえ、財務状況が健全であり、指定管理業務の安定的 遂行に支障がないか</p>	A	直近3年間の決算状況のう ち、共同事業体を構成する3社 とも黒字決算または黒字見込み であり、指定管理業務の安定的 遂行に問題がない。	A													

■評価の基準

項目ごとの評価	年度評価	総合評価および最終評価
S：計画を上回る優良な実施状況 A：計画どおりの良好な実施状況 B：計画どおりではないが、ほぼ良好な実施状況 C：改善を要する実施状況	S：項目ごとの評価のうちSが5割以上で、B・Cがない。 A：項目ごとの評価のうちBが2割未満で、Cがない。 B：S・A・C以外 C：項目ごとの評価のうちCが2割以上。又はCが2割未満であっても、文書による是正指示を複数回行う等、特に認める場合	I：評価対象となる年度の年度評価のうちSが5割以上で、B・Cがない。 II：評価対象となる年度の年度評価のうちBが3割未満で、Cがない。 III：I・II・III以外 IV：評価対象となる年度の年度評価のうちCが5割以上。ただし、評価対象期間の後半、取組状況に継続的な改善傾向が認められる場合を除く。

※総合評価がIVとなった場合には、次回の指定管理者選定時に減点措置を講ずることとする。

■年度評価

令和7年度の項目ごとの評価は、全11評価項目中、Sが0、Aが6、Bが2、Cが3である。

評価項目	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	指	府	指	府	指	府	指	府	指	府
I. 提案の履行状況に関する項目										
(1) 施設の設置目的及び管理運営方針	A	A	A	A						
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	A	A	B	B						
(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	B	B	B	【B】						
(4) サービスの向上を図るための具体的手法・効果	A	A	B	【C】						
(5) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	A	A	A	A						
(6) 府施策の整合性	B	B	A	A						
II. さらなるサービスの向上に関する事項										
(1) 利用者満足度調査等	A	A	A	A						
(2) その他創意工夫	A	A	B	B						
III. 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目										
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	B	B	B	B						
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	A	A	A	A						
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	B	B	A	A						
集計結果										
項目ごとの評価 (全11項目)	S	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	A	7	6	63.64%	54.55%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	B	4	4	36.36%	36.36%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	C	0	1	0.00%	9.09%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	年度評価	B		【B】						
総合評価										
最終評価										

●項目ごとの評価

- S (計画を上回る優良な実施状況)
- A (計画どおりの良好な実施状況)
- B (計画どおりではないが、ほぼ良好な実施状況)
- C (改善を要する実施状況)

●年度評価

- S (項目ごとの評価のうちSが5割以上で、B・Cがない。)
- A (項目ごとの評価のうちBが2割未満で、Cがない。)
- B (S・A・C以外)
- C (項目ごとの評価のうちCが2割以上。又は、Cが2割未満であっても、文書による是正指示を複数回行う等、特に認める場合。)

●総合評価及び最終評価

- I (評価対象となる年度の年度評価のうちSが5割以上でB・Cがない)
- II (評価対象となる年度の年度評価のうちBが3割未満で、Cがない)
- III (I・II・IV以外)
- IV (評価対象となる年度のうちCが5割以上。ただし、評価対象期間の後半、取組状況に継続的な改善傾向が認められる場合を除く。)

年度評価：【B】